

2017年

携帯サイトへGo!→  
携帯で教室便りが見られます



公文式本市場教室 火・木 3~7時 TEL 186-61-4936(上平方)

横割教室 月・水 3~7時 TEL 61-8891(福島方)

指導者: 新妻ゆき子 携帯 090-2260-0671

Eメール: yvonne-yukiko@mbi.nifty.com

携帯アドレス: yvonne-1682-yukiko@docomo.ne.jp

ゆきこくもん

検索

ホームページ <http://www.yukiko-kumon.com>

## 教室だより 1月号

### お正月

新しい年を迎えたお祝いをする「お正月」ですが、歳(とし)神(がみ)様(さま)という大切な神様をお迎えお祀りするための行事でもあるのだそうです。歳神様をお迎えするために用意されるものが「お正月飾り」、歳神様にお供えし、歳神様と一緒にいただくのが、「おせち料理」です。

お年玉も歳神様からいただきます。歳神様へのお供え物である「鏡餅」には、歳神様の魂が込められており、それを家長が「年魂」として家族に分け与えたことから「お年魂」⇒「お年玉」となるとされています。

お年玉には「歳神様から魂を分けていただき、1年分の力を授かる」という意味合いがあり、新しい年の幸福や恵みとともに魂も分け与えてくださると考えられていました。誕生日ではなく、新年に歳を重ねる「数え年」は、元旦のたびに歳神様から魂を分けていただくという考え方によるもののようです。

「初詣」は新年を迎えてから初めて神社やお寺へお参りすることですが、本来は各地域の有名な神社仏閣ではなく、自分が住んでいる地域の氏神様に詣でていました。

このたびのお正月は、大勢の参拝者であふれる有名な神社仏閣ではなく、お家の近くでお守りくださっている神社やお寺にお参りされてみてはいかがでしょうか。

### 公文式の創始者・公文 公(くもん とおる) 先生の言葉より

#### “復習のやり方は十人十色”

「ほとんど100点ばかりなのに復習する必要があるのでしょうか？」という質問を受けることがあります。まず申し上げておきたいことは「復習」も個人別・学力別で、全員が同じやり方ではなく、各人の学力と学習状態に応じて復習しているということです。

例えば、「うちの子はたし算はうまくいったが、ひき算になるとうまくいかない」とか「かけ算はできたが、わり算ができない」といったことがあります。このような場合、たし算をしっかりとやれば、ひき算ができるようになり、かけ算をじっくりやれば、わり算ができるようになるという事例が多いのです。

答案をただ機械的に採点しているわけではなく、このような事例を参考にして指導しているということです。1枚1枚のプリントを採点するとともに、その子の学習状態をよく観察し、「この次は、どのような練習が必要か」ということをたえず考えながら復習を与えたり進めたりしています。

### 2017年 1月の学習日

日	月	火	水	木	金	土
1 元日	2 振替休日	3	4	5	6	7
8 成人の日	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

本市場教室日〇

横割教室日△

#### 冬休みの宿題は

お子さま・保護者の方と相談してお渡します。

年末年始のあわただしい中で、学習習慣はくずれやすくなります。宿題のやり残しは、お子さまの学習意欲の減退につながります。お子さまの冬休みの学習を、保護者の方と一しよに相談した上で、お渡します。ご家庭でもお子さまと話し合っていたただきようお願いします。

## ゆき子の一言コラム

### ～お子さんの成績アップのために～

『なぜ、テレビを観る時間が長いほど言語知能が低下するのか』

前回はゲームの危険についてでしたが、では、ゲームではなく、テレビなら観ても影響はないのでしょうか。今度はゲーム以外のメディア機器が脳に与える影響が気になると思います。

私が子どもの頃は「テレビばかり観ていると、頭が悪くなる」と怒られたものです。これについても、最新の脳科学の研究結果を見ていきましょう。カラーテレビは1970年代頃から普及しはじめ、現在では2人以上の世帯の実に98.1%（2016年内閣府「消費動向調査」）がテレビを持っているほど、我々の生活の中で身近なメディア機器となっています。テレビの影響については、心理学的な研究が古くから行われており、テレビ視聴が注意力や行動力、学業成績に悪影響を与えることはよく知られています。

長時間のテレビ視聴は、知能指数や読解力の低下を招き、短期的にテレビ視聴を制限すると認知機能が向上するという報告もあります。しかし、なぜこのような影響があるのかという点については、これまでの心理学的な研究では今一步踏み込めておらず、脳の画像解析を用いた研究を行うことによって、テレビ視聴が脳の形にどのような影響を与えるかを明らかにすることができるようになりました。テレビの長時間視聴が、脳のどの部分に作用するのか、脳の発達に具体的にどう影響するのか、東北大学加齢医学研究所の研究グループ（Takeuchiら）は、先ほどの脳画像データベースを使った研究で初めて明らかにしました。この研究では、「テレビを一日に何時間見るか」といったアンケート調査と知能テスト、脳画像の撮影を行い、3年後の追跡調査で比較検討しました。その結果、ゲームと同様、負の相関関係が認められることが確認されたのです。テレビ視聴時間と言語知能の関係を調べたグラフで、ゲームの解析データと同様に、グラフ中の斜めの線は点（データ）の集まりの関係を示しており、横断解析、縦断解析の両方で、右肩下がりを示しています。つまり、テレビの視聴時間と言語性知能に負の相関関係があるのです。そのことから、テレビを見る時間が長い子供ほど言語性知能が低く、3年後の変化量も小さいことから、その後の言語能力の発達が遅くなってしまふことが分かりました。

### 『テレビ番組の影響』

テレビ番組が子どもに与える影響は非常に大きいものがあります。当然のことながら、視聴率ばかりを気にする低俗番組も数多くありますが、子ども向け番組だからといって、必ずしもよい番組であるとは限りません。制作者には申し訳ないのですが、子ども向け番組にも良し悪しがあります。ですから、子どもに見せる前に、それを親や大人は判断しなければならぬのです。人気のアニメ番組だからといって、必ずしも「良い」とは限りません。例えば、主人公の言葉遣いが悪かったり、いじめや、嫌がらせを喜ぶ性格であったり、というそうした番組もあります。ですが、子どもは当然そうした主人公と自分を同一視しますので、いつしか同じような言葉遣いや性格が身についてしまうのです。ですから、子どもにテレビを見せる際には、「この番組を見ても良いかどうか…」ということをお親や大人が判断しなくてはならないのです。

子どもが勉強できるようになるためには、相応の環境が必要です。その一つがテレビ環境です。

家庭がいつでも見る見ないに関わりなくテレビがつきっぱなしのなかで、勉強するのは大変困難なことです。

子どもは、いろいろものに興味を持ち、集中力をそがれますので、テレビで番組が流れている中での勉強は困難です。一方、先ほど述べたように、番組が子どもに与える影響も大きいのですから、良い番組を見せることで、子どもをうまく導くこともできるはずですよ。

皆様方も、一度子ども向け番組を、そうした視点チェックしてみたらいかがでしょうか。

以下にいくつかのチェック項目を述べますので参考にしてください。

- ・正しい言葉遣いをしているか。
- ・過度な暴力、攻撃性はないか。
- ・いじめや、極度の陰湿性はないか。
- ・発展的に、前向きにものごとを考えられるように導いているか。
- ・新たな知識を習得するなかで、喜びを感じるようになっているか。

最近では、各局で「放送番組審議会」を設置し、自主規制をしているので、一度その報告内容もご覧になってみるとよいでしょう。

お休みのときは、電話でも携帯メールでも結構ですので連絡をお願いします。1月分の会費引き落としは12月28日(水)です。よろしくお願ひいたします。(注)休会・退会の場合は、引き落としの関係から15日までに申し出下さい。お迎え電話を教室からする子には必ず電話代10円を持たせてください。